

時 間 午後3時00分～
会 場 第3・4委員会室

市長記者会見資料

- 1 新型コロナウイルス感染症に関する本市の取り組み状況
- 2 子どもの健全育成のため養育費確保を支援
～養育費確保支援事業の開始～
- 3 日本遺産フェスティバルに向けた機運醸成イベントを開催
～日本遺産「桑都物語」の魅力をPR～
- 4 高尾駅南北自由通路整備を再事業化
～「高尾駅南北自由通路整備事業に関する変更基本協定」を締結～

新型コロナウイルス感染症に関する本市の取り組み状況

1 新型コロナウイルスに関する年末年始の対応

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する総合コールセンターの実施

年末年始の令和4年12月29日（木）～令和5年1月3日（火）も継続して実施します。

■ 時間：午前8時30分～午後5時00分

(2) 保健所業務の一部実施

市民や関係機関からの問い合わせ等に対して、医師会と連携をして対応します。さらに、陽性者の疫学調査、療養調整、健康観察及び濃厚接触者の保健指導など通常通り実施します。

2 ワクチン接種の取り組み状況

(1) 年代別ワクチン接種状況（12月26日現在）

区分	対象者数 (人)	1回目		2回目		3回目		4回目	
		接種者数 (人)	接種率 (%)	接種者数 (人)	接種率 (%)	接種者数 (人)	接種率 (%)	接種者数 (人)	接種率 (%)
65歳以上	159,207	152,119	95.5	151,118	94.9	144,418	90.7	133,793	84.0
60～64歳	31,690	29,383	92.7	29,275	92.4	27,711	87.4	23,376	73.8
50歳代	83,032	73,861	89.0	73,310	88.3	65,902	79.4	43,685	52.6
40歳代	79,592	65,808	82.7	64,967	81.6	52,976	66.6	27,047	34.0
30歳代	57,647	46,370	80.4	45,487	78.9	33,419	58.0	12,762	22.1
20歳代	65,890	53,149	80.7	52,859	80.2	34,043	51.7	9,639	14.6
12～19歳	41,373	29,220	70.6	28,691	69.3	20,121	48.6	7,190	17.4
5～11歳	30,783	8,966	29.1	8,324	27.0	2,954	9.6		
0～4歳	15,296	654	4.3	286	1.9	1	0.0		
合計 (12歳以上)	518,431	449,910	86.8	445,707	86.0	378,590	73.0	257,492	49.7

5回目接種者数

■ 60歳以上 129,020人

■ 18～59歳 12,981人 計142,001人

(2) オミクロン株対応ワクチン接種者数（12月26日現在）

■ 60歳以上 138,881人

■ 18～59歳 99,271人 計238,152人

3 乳幼児接種

生後6か月から4歳までの乳幼児のお子さんを対象に、集団接種を実施していますが、1月から個別医療機関での接種を開始します。

■ 実施時期 1月10日(火)～(12月19日から予約受付中)

■ 対象者 生後6か月～4歳の乳幼児(1～3回目接種まで全て可能)

	町名	実施医療機関	6か月～4歳	(参考) 5～12歳
1	東町	富士森内科八王子リウマチ膠原病クリニック		○
2	大船町	みなみ野グリーンゲイブルズクリニック	○	○
3	川口町	よしおか内科クリニック		○
4	北野町	北野小児科	○	○
5	櫛田町	はしもと小児科	○	○
6	久保山町	田島医院		○
7	子安町	鈴木診療所	○	○
8	散田町	スマイルこどもクリニック	○	
9	散田町	にじいろこどもとみんなのクリニック	○	○
10	台町	こどもクリニックえみんぐ	○	○
11	台町	富士森内科クリニック		○
12	大楽寺町	加地医院	○	○
13	長房町	渡辺医院分院	○	○
14	七国	加藤醫院	○	○
15	七国	小林内科クリニック		○
16	西片倉	みなみ野こどもクリニック	○	○
17	堀之内	おがわクリニック	○	○
18	堀之内	なかよしこどもクリニック		○
19	松が谷	水谷医院		○
20	南大沢	こどもクリニック南大沢		○
21	南大沢	まつもと小児・アレルギークリニック		○
22	みなみ野	のま小児科	○	○
23	明神町	京王八王子クリニック	○	
24	元八王子町	クリニック田島		○

※ ご協力いただける医療機関から申請あり次第、順次更新予定

4 新型コロナ・インフル同時流行による医療ひっ迫時の行動の目安(別紙参照)

真に必要な方が確実に医療にアクセス可能にすることや、医療のひっ迫を回避するため、保健所では八王子市医師会監修の上、行動の目安を作成しました。

<問い合わせ>

- 1 総合経営部新型コロナウイルスワクチン感染症対策担当課長 坂口
042-620-7491
- 2 健康医療部新型コロナウイルスワクチン接種体制確保担当課長 田倉
- 3 健康医療部新型コロナウイルスワクチン接種調整担当課長 伊東
電話042-645-5111
- 4 健康医療部保健対策課長 たかの鷹 箸 電話042-645-5162

新型コロナ・インフル同時流行による 医療ひっ迫時の行動の目安

Ver.1 (2022.11.28)

八王子市保健所作成
八王子市医師会監修

東京都抗原検査
キットの申し込みは
こちら➡



発熱・咳・咽頭痛・倦怠感 等の症状がある場合 新型コロナ検査キットで自己検査※1) をしましょう

陽 性

新型コロナウイルス感染症の重症化リスクの有無

- 65歳以上 肥満(BMI30以上) 糖尿病 慢性腎臓病 脳・心血管疾患 がん
慢性呼吸器疾患 高血圧 脂質異常症 免疫機能の低下 妊婦 その他

あり

受診が必要です。

以下の窓口やかかりつけ医に症状
や 受診等の相談をしてください。
東京都発熱相談センター☆
(03-5320-4592・4411・4551
03-6258-5780)

なし

東京都陽性者登録センターに登録
体調不安や療養中のお困り
ごとは、うちさぼ東京へ相談
➡(0120-670-440)

《小学生以下》

受診を迷う場合※2)

東京都発熱相談センター☆
(03-5320-4592 等)
や、かかりつけ医に
ご相談ください。

陰性

季節性インフルエンザ
または 他疾患の可能性 ※3)

受診を希望する方は、慌てずにかかりつけ医
またはお近くの医療機関へご相談ください。

※3) 症状が重篤な場合や継続する場合は、他疾患
の疑いもあるため、早めの受診をお願いします。

《体調不安や受診に迷ったら》

- ・東京都発熱相談センター(03-6258-5780)
- ・#7119(救急相談センター)
- ・#8000(こども医療相談)
- ・こどもの救急(Webサイト)

※1) 小学生以下でも保護者が検査可能であれば、検査をお願いします。

※2) 特に、子どもの場合は、症状は年齢によって様々です。慌てずにかかりつけ医や発熱相談センター等に相談してください。

《直ちに受診が必要な症状》 けいれんがある、ぐったりしている、食事や水分がとれない、嘔吐・下痢が続いている等、の場合はすぐに受診

子どもの健全育成のため養育費確保を支援

～養育費確保支援事業を開始～

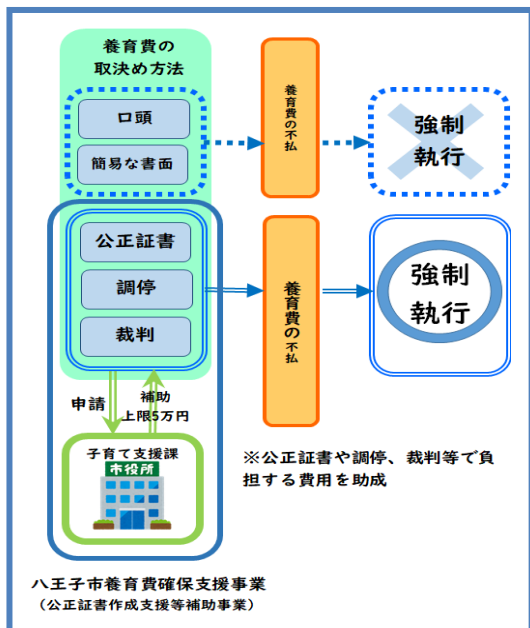
令和4年度（2022年度）5月、小学校5年生と中学校2年生などを対象に実施しました「子どもの生活実態調査」の中間報告では、ひとり親家庭の生活困難度がふたり親世帯に比べると依然として高いことが示されました。

また、養育費は離婚後の子育て家庭の生活や、子どもの未来を支える重要な役割を果たしますが、国の平成28年度（2016年度）に行われた全国ひとり親世帯等調査によると、養育費を受け取っている割合は、「母子家庭で24.3%」「父子家庭で3.2%」にとどまっています。

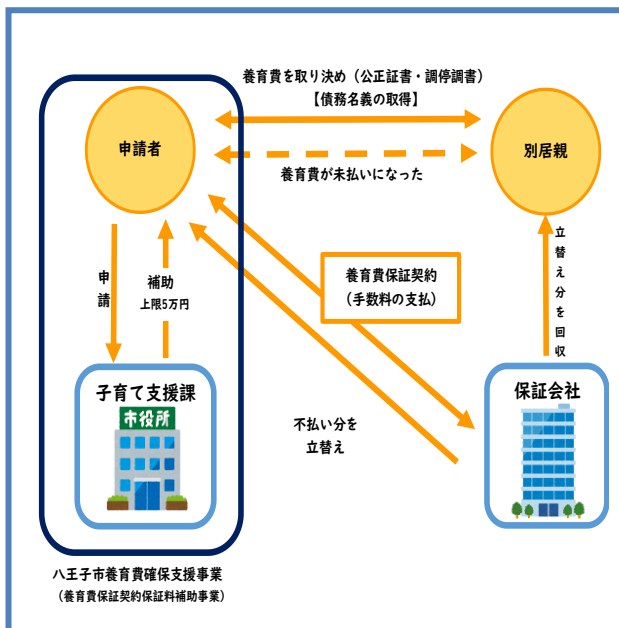
市では、従来から行っている弁護士による養育費等の無料法律相談に加え、新たに養育費確保に要する費用の一部を補助する支援事業を開始し、ひとり親家庭の安定した生活と子ども健やかな成長を支援します。

- 1 開始日 令和5年1月1日以降に公正証書等の作成費用や養育費保証契約保証料を支払ったひとり親家庭の親
- 2 補助限度額 支援内容につき各5万円
- 3 対象者 ■ 公正証書等の作成費用や養育費保証契約保証料を支払ったひとり親家庭の親
- 4 支援内容 ■ 公正証書作成手数料や、調停・裁判等の収入印紙代等の補助
■ 養育費保証契約の保証料の補助（初回保証料）

<公正証書作成手数料等補助イメージ>



<養育費保証契約の保証料の補助イメージ>



あなたのみちを、
あるけるまち。 **八王子**

養育費確保支援事業



養育費は、子どもが自立するまでの衣食住に必要な経費、教育費、医療費などで、子どもの生活を支え、健やかな成長を支えるために重要な役割を担うものです。

八王子市は、その養育費の確保を支援するため、公正証書作成手数料や養育費保証契約保証料の助成を行う、養育費確保支援事業を実施しています。

対象者

- ① 八王子市内在住
- ② 20歳未満のお子さんを養育している母子家庭の母、又は父子家庭の父
- ③ 各補助内容の要件を満たしている方

内容

	公正証書作成支援等補助事業 (養育費の取り決めに要する経費)	養育費保証契約保証料補助事業 (保証会社契約を締結する際の経費)
	<ul style="list-style-type: none">① 公正証書の作成手数料② 調停・裁判等での収入印紙代等の補助③ 戸籍謄本等添付書類取得費用 及び連絡用の郵便切手代	契約した養育費保証契約(※1) の初回に支払う保証料の一部を補助 (※1) 養育費の支払いが滞った際、対象者に保証会社が立て替えて金銭を支払い、保証会社が当該金銭を養育費支払い義務者に請求する契約)
要件	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 取り決めした経費を負担している<input type="checkbox"/> 取り決めした債務名義を有している<input type="checkbox"/> 対象の児童を扶養している<input type="checkbox"/> 過去に同様の補助金を受けていない	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 取り決めした債務名義を有している者<input type="checkbox"/> 対象の児童を扶養している者<input type="checkbox"/> 保証会社と1年以上の養育費保証契約を結び、その経費を負担している<input type="checkbox"/> 過去に同様の補助金を受けていない
補助金額	上限5万円	上限5万円
申請時期	公正証書等を作成した日(※2) の翌日から6か月以内	養育費保証契約を結んだ日(※2) から6か月以内

(※2) 令和5年(2023年)1月1日以降の日に限ります。

支援員が困りごとなどの相談に応じています。
気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ先(相談・申請)

八王子市 子ども家庭部

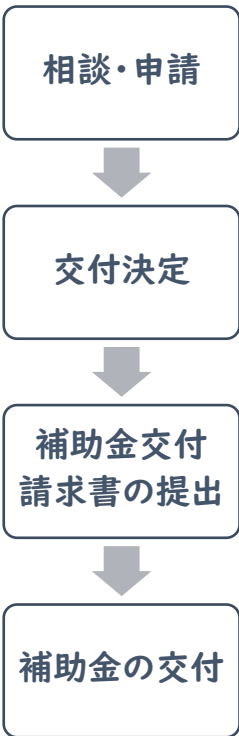
子育て支援課 母子・父子自立支援担当

TEL:042-620-7362 FAX:042-621-2711

受付時間 月～金曜日(祝・休日除く)8:30～17:00

〒192-8501 八王子市元本郷町三丁目24番1号

手続き



必要書類をそろえ、子育て支援課に申請してください。
 ※【公正証書等の作成日】及び【養育費保証契約を結んだ日】は、
 いずれも令和5年(2023年)1月1日以降の日に限ります。
 ※申請期限は、上記作成日・契約を結んだ日の翌日から6か月以内。

申請書類を市が審査し、決定通知書及び補助金交付請求書を送付します。

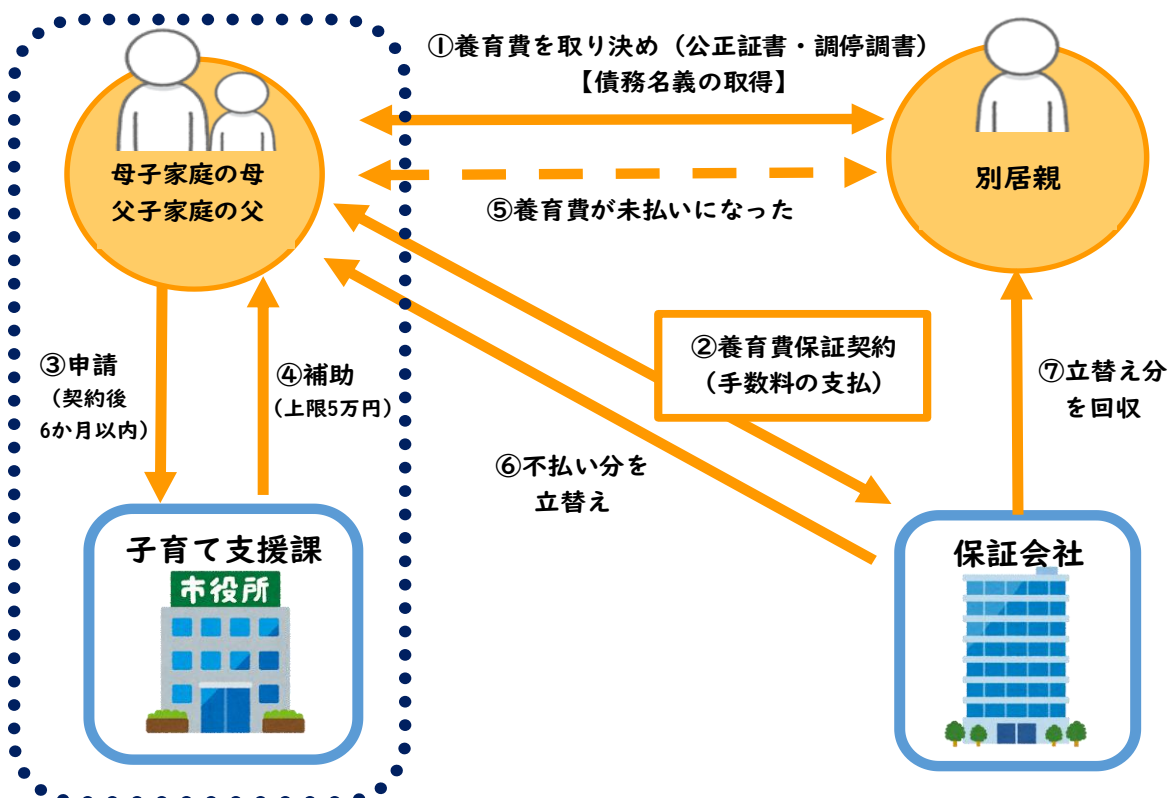
決定を受けてから30日以内に
 補助金交付請求書に必要事項を記入し、子育て支援課に提出してください。

請求書類を市が確認し、指定の口座に補助金を振り込みます。

必要書類

- 八王子市養育費確保支援事業補助金交付申請書
- 母子・父子の戸籍謄本
- 世帯全員の住民票の写し
- 対象経費の領収書等
- 養育費の取決めを交わした文書(債務名義化した文書に限る。)
- 【養育費保証契約保証料補助事業のみ追加必要な書類】**
- 保証会社と締結した養育費保証契約書(保証期間が1年以上のものに限る。)

養育費保証契約のイメージ



子どもの生活実態調査の中間報告について

1 報告趣旨

令和4年度(2022年度)に実施した子どもの生活実態調査について、分析を委託している都立大学から中間報告が提出されたため、その内容を報告する。

2 報告内容

(1) 調査の概要

ア 目的

八王子市の学齢期の子どもがいる家庭の生活実態や困りごと、経済状況などを具体的に把握し、今後の子ども・子育て世帯に係る施策に反映する。

イ 対象者

八王子市立小学校5年生及び義務教育学校5年生、並びに市立中学校2年生及び義務教育学校8年生、並びにその保護者(以下、小学5年生には義務教育学校5年生を、中学2年生には義務教育学校8年生を含む)。

ウ 実施時期・調査方法

令和4年(2022年)5月、学校配布・学校回収

エ 対象者数及び回収数（率）

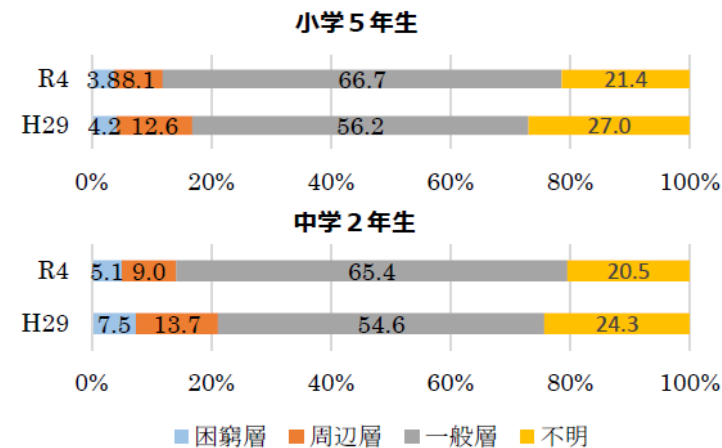
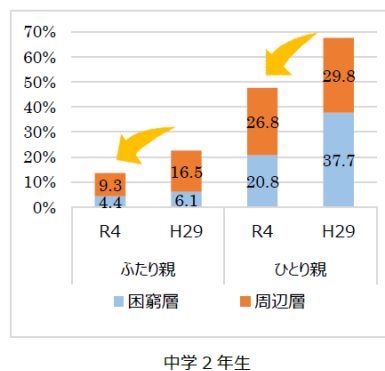
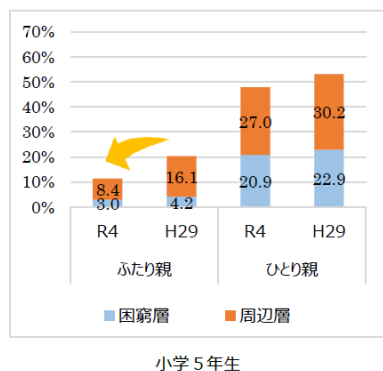
	今回調査			(参考) 前回 (H29) 調査		
	対象者数	子ども票	保護者票	対象者数	子ども票	保護者票
全年齢層	8,676	6,611	6,629	9,201	2,872	2,879
	-	76.2%	76.4%	-	31.2%	31.3%
小学5年生	4,408	3,485	3,501	4,813	1,618	1,623
	-	79.1%	79.4%	-	33.6%	33.7%
中学2年生	4,268	3,126	3,128	4,388	1,254	1,256
	-	73.2%	73.3%	-	28.6%	28.6%

(2) 報告の概要

ア 生活困難を抱える子どもの割合

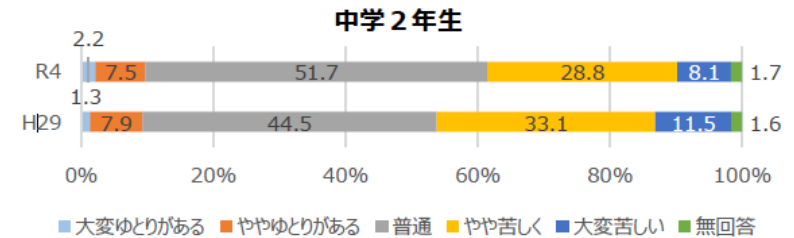
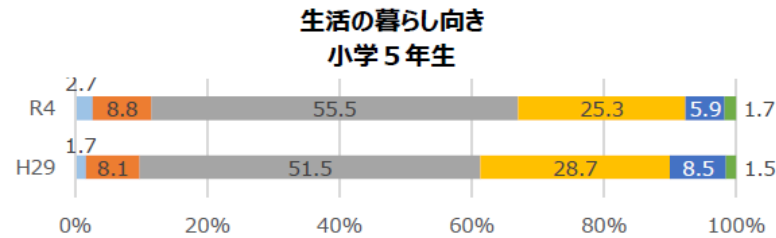
生活困難の割合は、小学5年生で困窮層 3.8%・周辺層 8.1%、中学2年生では困窮層 5.1%・周辺層 9.0%であった。前回調査に比べ、困窮層・周辺層は少なくなっているものの、依然としてひとり親世帯の困難度は高くなっている。

世帯タイプ別の生活困難度 (R4、H29)



イ 家計の状況

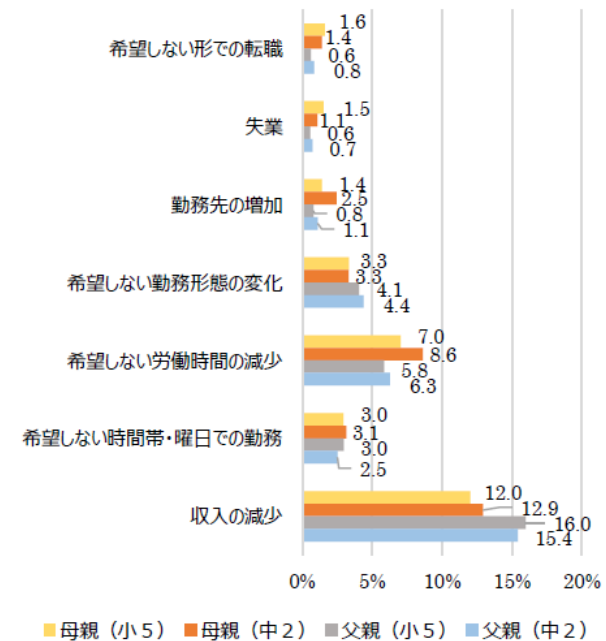
前回調査と比べ、家計の状況が厳しい家庭の割合は少なくなっている。



ウ コロナ禍による親の就労と収入の変化

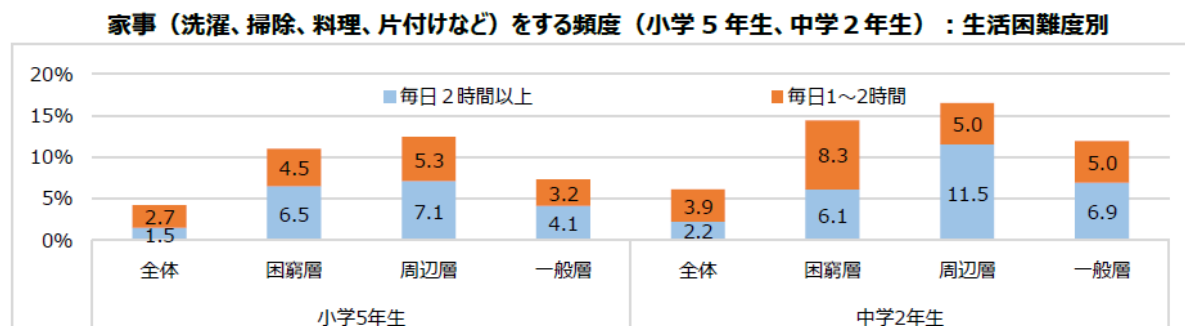
コロナ禍によって母親・父親の12.0~16.0%が収入減少、5.8~8.6%が希望しない労働時間の減少を経験。また、収入の減少等を経験した割合は困窮層、周辺層、一般層の順に高くなっている。

コロナ禍による母親・父親の就労・収入への影響



エ 家事と家族の世話や介護の状況

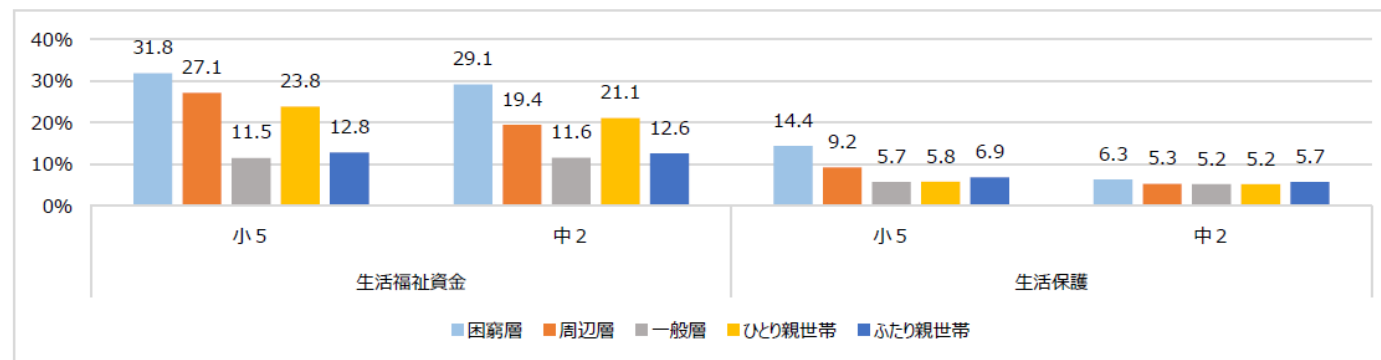
家事を毎日2時間以上する小学5年生は1.5%、中学2年生は2.2%。中学2年生の周辺層では、1割以上が毎日2時間以上家事をしている。



オ 制度の認知状況

生活福祉資金について「全く知らなかった」と回答した方は、一般層、周辺層、困窮層の順に低く、ふたり親世帯に比べひとり親世帯の方が低くなっている。また、困窮層では、約3割が「全く知らなかった」と答えている。生活保護制度について「全く知らなかった」と回答した方は、小学5年生の困窮層で1割を超えている。

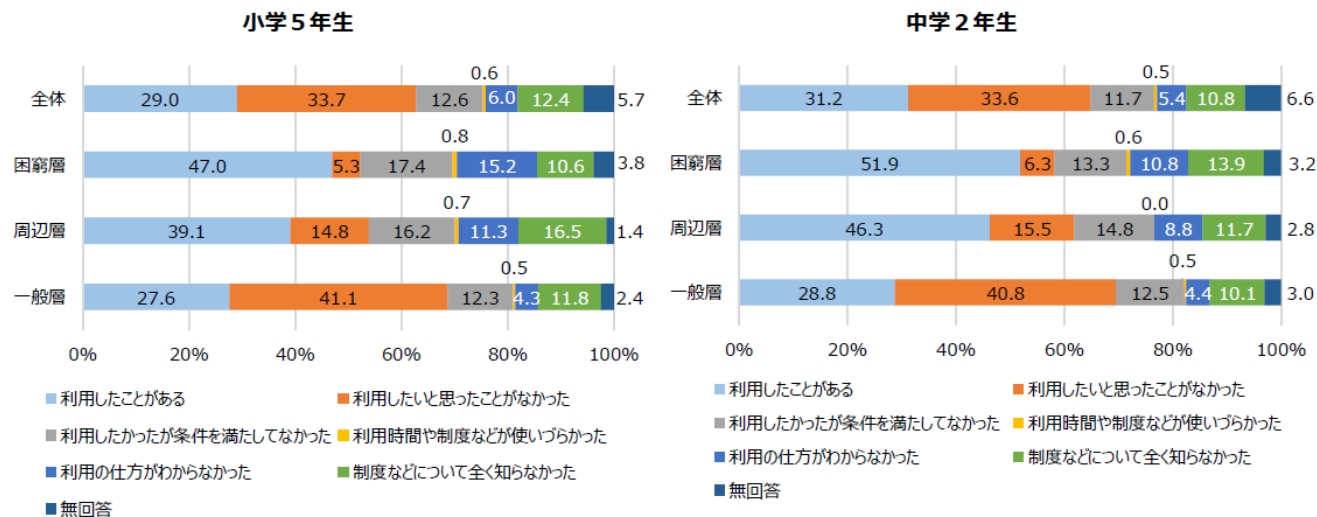
制度を「まったく知らなかった」保護者の割合（小学5年生、中学2年生）：生活困難度別、世帯タイプ別



カ 新型コロナウイルス関連の給付金の利用状況

新型コロナウイルス関連の給付金は、小学5年生世帯の29.0%、中学2年生世帯の31.2%が利用したことがある。利用割合は困窮層、周辺層、一般層の順に高い。一方で「利用の仕方がわからなかった」「制度などについて全く知らなかった」と回答した割合も生活困難層の方が一般層よりも高い。

新型コロナウイルスに関する給付金の利用状況



(3) 報告内容の活用

ア 中間報告で示された課題については、令和5年度（2023年度）当初予算に反映

※一部事業については令和4年度（2022年度）中に実施

イ 令和4年度（2022年度）末に都立大学から提出される報告書をもとに、令和6年度（2024年度）当初予算に反映

※緊急に対応が必要なものは補正予算で対応

ウ 次期子ども・若者育成支援計画（令和7年度（2025年度）～）に反映

日本遺産フェスティバルに向けた機運醸成イベントを開催 ～日本遺産「桑都物語」の魅力をPR～

来年11月4・5日に開催する「日本遺産フェスティバル in 桑都・八王子」への機運を醸成するため、日本遺産「桑都物語」の魅力をPRする様々なイベントを市内各所で開催します。

1 千百年を紡ぐ 八王子織物展

日本遺産の構成文化財「多摩織」の展示や手織り体験のほか、継承されてきた「八王子織物」の職人の技術や、現代のライフスタイルに合ったデザインの製品を展示します。会場内の特設ステージでは、市内・近隣の高校・大学との産学共同事業の発表や、日本遺産フェスティバル開催に向けて構成文化財でもある「八王子車人形」「八王子芸妓」による伝統芸能を披露します。

また、八王子のほか、近隣の日本遺産について紹介する展示も行い、日本遺産の魅力について発信していきます。

- (1) 開催日 令和5年(2023年)1月28日(土)・29日(日)
10:00～17:00
- (2) 会場 東京たま未来メッセ(明神町3-19-2)
- (3) 主催 八王子織物工業組合
共催 日本遺産「桑都物語」推進協議会・大学コンソーシアム八王子
協力 市郷土資料館

1月28日(土)	
11:00～	産学共同事業発表会 (都立八王子桑志高等学校)
13:00～	産学共同事業発表会 (桜美林大学)
14:30～	日本遺産構成文化財 「八王子車人形」披露

1月29日(日)	
11:00～	ネクタイ・デザインコンパ 表彰式
13:00～	産学共同事業発表会 (多摩美術大学)
14:30～	日本遺産構成文化財 「八王子芸妓」披露

2 桑都^{かがい}花街物語 ～桑都テラスで八王子芸妓がお出迎え～

日本遺産の構成文化財「八王子芸妓」が舞の披露やお客様との交流を通じて、八王子の花街の魅力や桑都・八王子の歴史文化を発信します。

- (1) 開催日 令和5年(2023年)1月28日(土)
13:00～14:30
- (2) 会場 桑都テラス(中町11-8)
- (3) 主催 日本遺産「桑都物語」推進協議会



▲11月にオープンした
「桑都テラス」

3 「人と地域の交流×桑都物語」イベント

高尾駒木野庭園とその周辺で、桑都・八王子の発展を支えてきた「道とものづくり」をテーマにした、日本遺産の魅力を再発見していただくための交流イベントを開催します。

(1) テキスタイル産地ネットワーク展 ～地域課題と実践の共有

日本全国の織物(テキスタイル)の産地の取組やその成果を展示します。

■ 開催日 令和5年(2023年)1月28日(土)～2月12日(日)

9:00～16:00

■ 会場 高尾駒木野庭園(裏高尾町268-1)

(2) 交流市^{いち} ～各地の魅力的なものづくりと交流～

日本遺産認定をきっかけにした、様々な地域間の交流イベントを開催します。イベント当日は、日本遺産認定地域の物産を販売するほか、市民の皆さんが参加できるワークショップなどを開催します。

■ 開催日 令和5年(2023年)2月18日(土)・19日(日)

10:00～16:00

■ 会場 高尾駒木野庭園、タカオネ(高尾町2264) ほか

高尾駅南北自由通路整備を再事業化

～「高尾駅南北自由通路整備事業に関する変更基本協定」を締結～

八王子市西南部地域の拠点であり、東京の西の玄関口である高尾駅については、市民と駅利用者の皆様の要望を受け、駅の南北分断の解消と観光拠点として駅のバリアフリー化や交通結節点機能を強化するため、高尾駅周辺の整備を進めているところです。

南北自由通路整備につきましては、平成29年度から施設計画を見直し、このたび、東日本旅客鉄道株式会社、京王電鉄株式会社、本市の三者による協議が整ったことから、「高尾駅南北自由通路整備に関する変更基本協定」を締結しました。

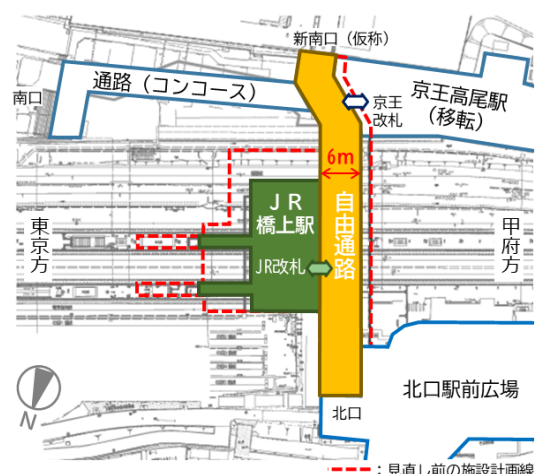
1 経過

- 平成26年度 自由通路整備を求める多くの市民からの要望を受け、「高尾駅南北自由通路整備事業に関する基本協定」を東日本旅客鉄道株式会社、京王電鉄株式会社、本市の三者で締結。
- 平成27年度 自由通路および北口駅前広場を都市計画決定。
- 平成29年度 物価高騰などから事業費が肥大化したため、自由通路の平成30年度着工は延期することを決定。
- 令和4年12月 施設計画の見直しに関する協議がまとまり、変更基本協定を締結。

2 施設計画の見直し内容

自由通路の幅員と橋上駅の規模を見直しながら、駅の南北分断の解消、公共交通の乗り換えや利便性の向上といった交通結節点機能の強化、駅のバリアフリー化を図ります。

施設名	見直し内容
自由通路	幅員 6m に変更
橋上駅	駅務スペースを約 4 割縮小



3 今後の予定	令和5～6年度（2023～4年度）	基本・実施設計
	令和7年度（2025年度）	都市計画変更の手続き
	令和8年度（2026年度）以降	工事着手（予定）

J R 高尾駅の木造駅舎の再築について

現在ある木造駅舎は、昭和2年に新宿御苑に造られた大正天皇の大喪用仮停車場を移築したもので、貴重な外観デザインを有した建物です。

自由通路整備により撤去されるため、旧陵南会館跡地に移築する予定でしたが、東日本旅客鉄道株式会社が現駅舎周辺での再築を検討します。



令和5年「二十歳を祝う会」の開催

～二十歳を迎える方に心に残る式典を～

令和4年(2022年)4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられましたが、八王子市では、これまでどおり20歳の節目を迎える若者を対象に「二十歳を祝う会」を開催します。なお、当日の主催者式辞、来賓祝辞等はインターネット動画でも配信します。

- 1 開催日 令和5年(2023年)1月9日(月・祝)
- 2 開催会場 J:COMホール八王子
- 3 開催時間 3回に分けて実施

【参考 過去の開催状況】

令和5年開催(各40分)		【参考 過去の開催状況】	
		例年(各1時間)	令和4年(各20分)
第1回	10:00～	第1回10時～	第1回10時～
第2回	12:10～		第2回11時40分～
第3回	14:20～	第2回12時30分～	第3回13時40分～
			第4回15時20分～

- 4 対象者 平成14年(2002年)4月2日～
平成15年(2003年)4月1日までに生まれた方
- 5 内容
 - 式典の部(開式の辞、国歌・市歌斉唱、主催者式辞など)
 - アトラクションの部(「二十歳を祝う会」実行委員会が企画)
※ 事前に収録した映像を会場で上映します。なお、進行の司会は、実行委員が当日登壇して行います。
- 6 参加予定者数 3,600人(各1,200人) ※対象者数:7,386人
- 7 コロナ対策
 - 「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」等を踏まえ、感染拡大防止対策を講じます。
 - マスク着用を徹底するほか、入場の際に検温、手指消毒等を徹底し、参加者入替え時に換気を実施します。

第73回全関東八王子夢街道駅伝競走大会413チームが出場

新型コロナウイルス感染症の影響で、3年ぶりの開催となる「全関東八王子夢街道駅伝競走大会」に413チームが出場します。

1 日 時 令和5年(2023年)2月12日(日)午前9時スタート

2 部門・距離

部門	チーム数	スタート時間	距離
1部 一般男子	213	9:05	20.5Km
2部 大学男子	42	9:00	
3部 高校男子	56		
4部 市内中学男子	19	9:10	14.2Km
5部 一般女子	33		
6部 大学女子	9		
7部 高校女子	29		
8部 市内中学女子	12		

招待チーム

- 全日本実業団対抗駅伝競走大会出場チーム：コモディイイダ
- 東京箱根間往復大学駅伝競走大会出場校：
中央大学、創価大学、法政大学、立教大学、山梨学院大学
- 全日本大学女子駅伝対校選手権大会出場校：
拓殖大学、中央大学、東京農業大学
- 全国高等学校駅伝競走大会出場校(男子)：
学校法人石川高校、川崎市立橘高校、山梨学院高校
- 全国高等学校駅伝競走大会出場校(女子)：
学校法人石川高校、山梨学院高校、長野東高校

特別招待チーム

- 全国中学校駅伝大会東京都代表校(男子)：あきる野市立西中学校

3 主 催 全関東八王子夢街道駅伝競走大会実行委員会、八王子市

4 コ ー ス JR八王子駅北口(スタート) 追分交差点 散田架道橋
京王狭間駅前 京王めじろ台駅前 散田架道橋 追分交差点
横山町交差点付近(ゴール)

「本当に住みやすい街大賞2023」西八王子が大賞を受賞！

～住環境やコストパフォーマンスで高評価 本市が初めてのランクイン～

12月15日に、「本当に住みやすい街大賞2023 関東」（アルヒ株式会社主催）が発表され、西八王子が大賞を受賞しました。西八王子駅周辺の住環境やコストパフォーマンスが特に高く評価されたもので、本市から初めてTOP10へのランクインとなります。

1 「本当に住みやすい街大賞2023」概要

- 主催 アルヒ株式会社
- 対象地域 東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県
- 受賞基準 住環境、交通利便、教育環境、発展性、コストパフォーマンス

<公式ホームページ>

https://www.aruhi-corp.co.jp/cp/town_ranking/kanto/

<過去の受賞歴>

	2023年	2022年	2021年
1位	西八王子	辻堂	川口
2位	流山おおたかの森	川口	大泉学園
3位	新小岩	多摩境	辻堂
4位	保谷	大泉学園	有明テニスの森
5位	辻堂	海浜幕張	大井町



2 受賞にあたって市長からのメッセージ

八王子市は、都心に近い利便性と、高尾山をはじめとする豊かな自然がバランス良く調和したまちです。今回、大賞に選ばれた西八王子は、そのようなまちの特徴を凝縮したエリアであり、受賞を大変嬉しく思っています。八王子がさらに「住みやすい街」として感じていただけるよう、市民の皆さんとともに、にぎわいあふれる“まちづくり”を進めてまいります。

<問い合わせ>

都市戦略部広報プロモーション課長 木村 電話042-620-7228